

子供部屋に! リビングに! 16畳まで これ1個で!

製品情報は
こちら
Scan Here
扫一扫

説明書はこちら▶

全量噴射式くん蒸剤 ゴキ・ダニまとめてジェット 使用説明書

[第2類医薬品]

使用に際して必ず製品表示を読み、充分理解した上で
使用してください。

※必要に応じて読めよう。この説明書を保管してください。

[有效成分(含有量)] 1缶中 メトキサジアゾン…1g, d-d-Tシフェノトリン…0.25g

[その他の成分] ジエチレンゴリコールモノメチルエーテル、エクノール、LP
ガソル、DME

[効能および使用法] ●ゴキブリ、イエダニ、マダニ、トコジラミ、屋内塵
蟻二類の駆除…6~16畳(約9.7~25.9m²)に1缶(ハ工成虫、蚊成虫の
駆除…6~30畳(約9.7~48.6m²)に1缶)

[効能] 駆除ゴキブリ、ハ工成虫、蚊成虫、イエダニ、マダニ、トコジラミ、
屋内塵蟻二類の駆除

[内容量] 100ml

マキラー株式会社

[製造販売元] 〒739-0494 広島県廿日市市梅原1-11-13

[本社所在地] 〒101-8606 東京都千代田区神田美倉町11

お客様相談室 ☎0077-788-555 ☎03-3255-6400

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日は除く) ①



使用後

本品の使用後は、部屋を充分に換気してから入室してください。その後、必ずガス警報器や複合型報知器にかけた覆いを取ってください。

害虫駆除のアドバイス

お使いの際は、通常一戸一室の害虫駆除が効果的です。また、ふとんの天干しやお部屋の掃除を併せて行うとより効果的です。

効果を高めるために

【ゴキブリ】脚は厚厚的でおわれていて、薬剤が効きにくいで、化粧する10~14日後に再度使用するといつそうの結果です。

【屋内塵蟻】死骸や糞をアリマーの原因となるので、本品の使用後には掃除をして、死骸や糞を取り除きます。室内塵蟻二類はアリ(アリ等)が豊富で、温湿度が高い時に発生しやすくなります。換気・掃除がけがけめしょ。

【ノミ】本品と一緒に使うときに特にノミ駆除(ノミ取り首輪、シャンプー等)をあわせて行いまよ。

注意・人体に使用しないこと



使用上の注意



してはいけないこと(守らないと副作用・事故等が
おこりやすくなる)
●人体に向けて噴射しないこと。また、薬剤(霧)
を吸いしないよう注意すること。●アレルギー症やカブレ
等を起こしやすい体质の人、妊婦等は薬剤(霧)に触れない
ようにすること。

相談すること●万一、身体に異常を感じた場合
は、直ちに本品かオキザソアソール系及びピレス
ロイド系の殺虫剤の混合剤であることを医師に
告げて相談を受けること。
【その他の注意】●定期的に用法・用量を守ること。●本品
は、ガス警報器や複合型報知器の場合は、直接に噴射する
ことで、火災や直射光を差し、涼しい場所に保管する。
●温度が40℃以上になるとごく難燃性。●水滴が温湿度
の少し場所に置かない。●複合型(ファンヒーター等)の
周囲と高温になる場所、車内等は温度が上がり破裂する危険
があるので置かない。
【廃棄の方法】●使用後は使い切ったことを確認し、地域の
分別区分に従って廃棄する。

事前準備

1 湯沸し器の種火やヒーター等を消し、ガスの元栓を閉めてください。換気扇およびエアコンを止め、部屋の戸、障子、窓等を閉め、できるだけ部屋を密閉してください。押入れ、戸棚、引き出し等害虫のいそうな所は開放してください。

2 ガス警報器やガスと火災の両方を感知する複合型報知器は、ボリ袋等で覆い、薬剤(霧)が入らないように周囲をテープ等で日影にしてください。下の表通りに準備してください。

ベット、観賞魚および水槽 生物等の水槽や昆蟲の飼育 ケージなど	必ず部屋の外に出してください。 (移動できない大型水槽のある 部屋では使用しないでください)
飲食物、食器、おもちゃ、衣類、 肥料	他の場所に移すか、ボリ袋等で 覆ってください。

精密機器(テレビ、パソコン、
ゲーム機器、オーディオ、ディス
プレイ、蓄音テープ)、楽器
仏壇・仏具、美術品、観葉植物

透明のプラスチック製品(照明
器具等)、クロス、カーテン、ニス
等の塗装面

ボリ袋等で覆って
ください。

薬剤(霧)が直接かかる
ないようにしてください。

使用方法

1 本品を部屋の中央の床に置き、ストッパーを抜いてください。火災報知器(煙を感知するタイプ)には直接霧があたらない位置で使用してください。霧が直接あたる位置で火災報知器が作動することがあります。

2 ボタンを手前にして噴射口を身体に向けないよう
に置いてください。かかとを浮かし足の指、で、真

上からカチッと音がして固定さ
れる位置まで、ゆっくりとボタン
を踏むか、手で押して作動させて
ください。(一度押す全量噴射

されます)ボタンを押すと同時に
薬剤(霧)が噴射し始めます。噴
射開始後、直ちに退室してくだ
さい。(噴射時間約70秒)

定で踏む場合は
必ず踏まずで踏
んでください。



※噴射口の真上に
頭を近づけないよ
うに注意してください。

3 本品を使用した後、1~3時間部屋を閉め切つ
た状態にしておいてください。この間、部屋に
入ることは避けてください。閉め切る時間は長いほど
効果がありますが、最低1時間は閉め切ってください。



上から見た図
喷射方向
喷射方向
ボタン

と同時に左の噴射口から斜め上に薬剤(霧)が噴射する
ことがあります。使用後は必ず覆いを取ること。●薬剤が出
したら、必ず部屋から出ること。使用中は窓を開け、
所定の時間(1~3時間)後に充分換気してから入室すること。
●薬剤が皮膚に付いたときは、直ちに石けんで充分洗うこと。
また、誤に入った場合は、直ちに充分水洗いし、眼鏡や手当
てを受けること。●食器等に薬剤がかった場合は、食器用
洗剤等で洗ってから使用すること。●寝具や衣類に直接薬剤
(霧)がかった場合は、天日干すこと。●使用後、火中に
投げないことを。

【保管および取り扱い上の注意】●小児の手の届かない場所
に保管する。●火炎や直射光を差し、涼しい場所に保管する。
●温度が40℃以上になるとごく難燃性。●水滴が温湿度
の少し場所に置かない。●複合型(ファンヒーター等)の
周囲と高温になる場所、車内等は温度が上がり破裂する危険
があるので置かない。
【廃棄の方法】●使用後は使い切ったことを確認し、地域の
分別区分に従って廃棄する。